

## 鳥取砂丘コナン空港発着路線の維持・拡大について

鳥取・東京便の維持・拡大は、地域経済の活性化、雇用創出、豊かな住民生活の確保など、本圏域での多岐にわたる地方創生の取組を推進する大きな力となるものです。

今年度は、羽田発着枠政策コンテストの最終年度であり、令和2年4月以降の鳥取東京便5便化の継続、そして更なる路線の拡大に向け、圏域一丸となって取組を強化していく必要があります。

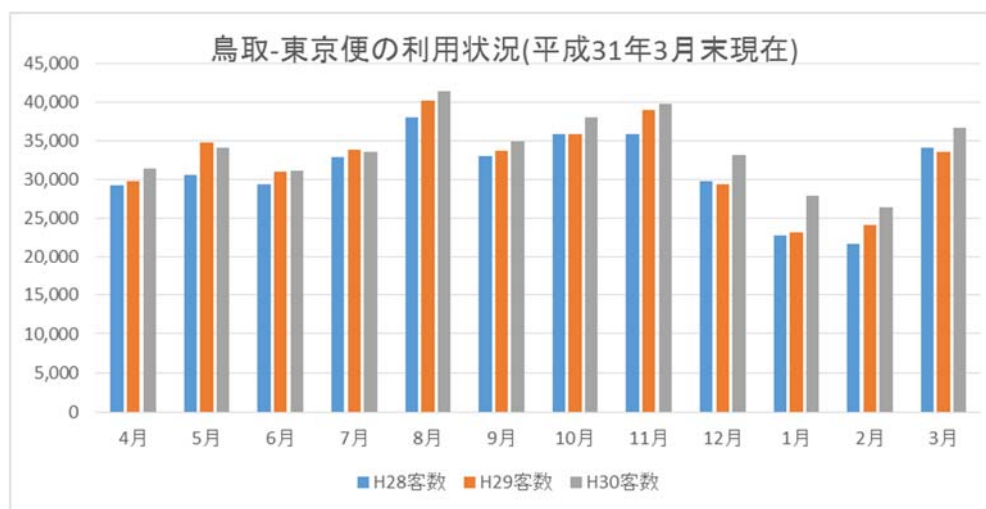
### 1. 平成30年度東京便搭乗実績

**搭乗者数: 408,732人** (前年比 +20,309人) (105.2%)

○就航以来初めて、搭乗者数が40万人を突破(H29年度の388,423人の記録を更新)

○コンテスト枠継続の目標値である有償搭乗者数38万人を達成

○増加要因は、運賃の低廉化、個人旅行を中心に首都圏からの旅行需要の増加、欠航便の減少



### 2. 羽田発着枠政策コンテストについて

○今夏、コンテスト枠の取り扱い等について方向性決定

○コンテスト枠の改廃が不確定な状況



コンテスト枠の継続及び5便化の維持、更なる路線拡大に向け

### 圏域一丸となった取組を展開

#### ●国、航空会社への要望活動

#### ●鳥取・東京便利用促進策

- (例)・エアポート支援の拡充(利用率の低い便の運賃助成など)
- ・鳥取県中部、兵庫県北部エリアでのPR強化
  - ・インバウンドを対象にした運賃助成
  - ・麒麟のまち圏域での集客力の高い旅行商品造成
  - ・マスメディア&ソーシャルメディアを活用したPR強化